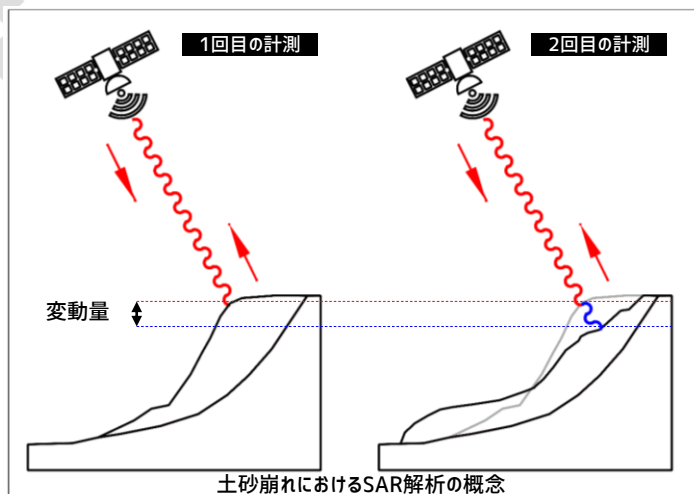


SAR解析は、広範囲の地表変動をcm以下の精度で把握できる技術です。

人工衛星に搭載されたSARと呼ばれるセンサーで取得したデータを解析します。

土砂災害・地盤災害、造成地・埋立地、鉄道・道路など、広域にわたる地表の観測に威力を発揮します。



1 広域的に監視

一度に数10kmの範囲を観測できます。

また、地上に観測機器の設置は不要です。

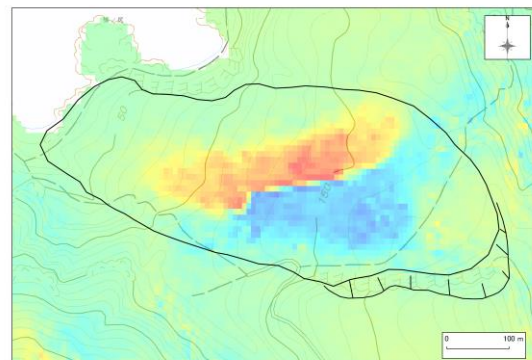
広域の地表変動を把握することでSAR解析単体でのモニタリングが可能であり、また、従来技術との組み合わせでより高精度なデータ取得が可能です。



2 変動を可視化

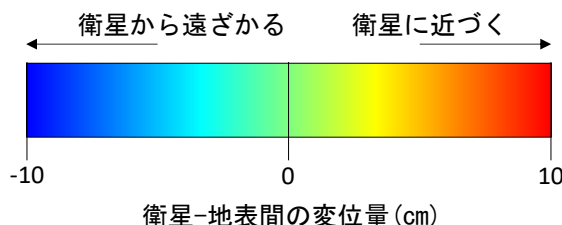
変動量を色で表現することで、空間的に変動を把握できます。(青:沈下 赤:上昇 など)

衛星のデータは1992年から現在に至るまで一定周期で存在しているため、指定された期間での解析が可能です。



3 変動量をcm以下の精度で把握

天候や植生の影響をほとんど受けずに、数cm～数mmの精度で変動量を検出可能です。



お問い合わせ先 担当者：鬼頭 雄也 (Yuya Kitoh)
連絡先：kitoh@chubuchika.jp